



数字は回答のあった戸数

葉・茎ががっちり育つ 163

収量が向上 129
葉や収穫物の色、フヤが向上 104
生育障害の発生が減少 91

食味が向上 215

収穫物の食感が向上 102
商品率が向上 71
収穫物の貯蔵性が向上 41

根張りが向上 187

土壌が下層まで軟化 104
排水性が向上 82
土壌病害の発生が減少 81

満足できる堆肥で得られた効果は

めの肥料を好むキャベツ・ハクサイなどの葉菜類や、ナスなどの果菜類の生産者が期待しています。化学肥料代を減らすという意味だけでなく、有機物からの養分で、野菜の元気さとおいしさを高める「有機肥料効果」への期待といえます。有機物を施すことにより、土中の小動物や微生物の活動がさかんになって、土壌環境が改善されることも「有機肥料効果」です。

●土と根、葉、茎、収穫物 みんなつながってよくなっていく

次に、満足できる堆肥を使って得られた効果として、もっとも多くの人があげているのが「食味の向上」、次いで「根張りの向上」、「葉・茎ががっちり育つ」。これがベスト3で、回答のすべての項目は、3つのどれかと共通性があるので、おおまかに整理すると、上の図のようになります。

つまり、堆肥の効果は、①土の通気性・保水性など土壌環境の改善によって元気な根ができ、微生物の活動環境もよくなる。②元気な根の活動と、堆肥の有機物を分解・利用する豊富な微生物の働きで、安定した養・水分吸収ができる。③その結果、光合成などの活力が高い葉、病害虫に強い植物体ができる。④活力の高い植物体の働きが、生産物の味・色・貯蔵性などの品質を高める、というようにつながっています。堆肥の「根づくり効果」、「肥料効果」、「有機肥料効果」が合わさり、「甘く、丸ごと元気でおいしい野菜」を育てるのです。